

東日本大震災 大川小学校 から 静岡へ 命のバトン

二度と「想定外」で大切な命を失わないために



第1部講演：鈴木典行氏（大川小学校ご遺族/大川伝承の会共同代表）

「あの日 大川小学校で何があったのか」

- 東日本大震災被災地からのメッセージ -

鈴木さんは、あの日大川小学校を襲った津波により娘の真衣さん（当時6年生）を亡くされました。二度と悲しい犠牲を生まぬよう、大川小学校跡地であの日の教訓を語り継いでおられます。



第2部講演：阿部郁男氏（常葉大学社会環境学部教授/工学博士）

「東日本大震災、インドネシアの津波災害から学ぶこと」

- 静岡での津波対策を考える -

阿部教授は、東日本大震災前から宮城県など東北の津波対策にかかわり、震災後は、大川小の事例を通じた津波避難研究や、想定外による津波被害を防ぐための研究成果の発信を続けておられます。

日時

2019年11月4日（月）13:30 - 16:00（開場13:00）

場所

もくせい会館（静岡県総合研修所）1階 富士ホール
（静岡市葵区鷹匠3-6-1 ☎054-245-1595 JR 静岡駅 徒歩15分）

定員

300名（無料）

公共交通機関でご来場下さい

お申込

不要（直接会場にお越し下さい） * 定員超過の場合は会場先着順

お問合せ ☎ 054-252-0008（静岡県弁護士会 平日10時～17時）